

もっと知ろう！／

お薬のこと



正しく服用することが、健康への第一歩



ポリファーマシーって聞いたことがありますか？

お薬の数が多くなるほど、副作用が出やすくなります。

ポリファーマシーとは、必要以上にたくさんのお薬が処方されていることによって、副作用が起こったり、きちんとお薬が飲めなくなったりしている状態をいいます。ポリファーマシーの予防・解消には「**お薬手帳**」の活用が**効果的**です。

お薬のチェックが
できないと、
こんなことが起こるかも...



副作用が現れる



医療費の負担が
増える



お薬の本来の効果が
現れない

お薬を上手に服用・管理するポイント

- 1 自分の処方されているお薬がわかるように、お薬手帳を持ちましょう。
お薬手帳は1冊にまとめましょう。
- 2 いつでもあなたのお薬や健康に関する相談ができるパートナー
「**かかりつけ薬剤師**」を持ちましょう。
- 3 飲み忘れを防ぐための工夫や飲み忘れたときの対処など、
かかりつけ薬剤師に相談しておきましょう。



お薬手帳を持つメリット



薬剤情報の一元管理による、
重複服薬や併用禁忌
などの防止



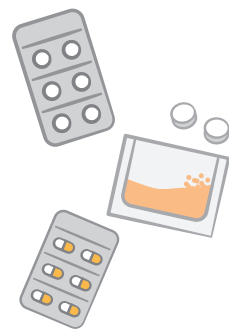
副作用歴、アレルギー、
過去にかかった病気などの記録、
情報提供



旅行や災害、急に具合が
悪くなった時などに、
服薬情報を正確に提供



かかりつけ薬剤師 をつくろう!



かかりつけ薬剤師って何?

みなさまの健康をしっかりと
サポートする薬剤師のことです。



メリット



飲み合わせも
チェックして
もらえた

いつも同じ薬剤師が
お薬のことをまとめて把握

患者さまの体調変化が
あった際は処方元の医療機関へ
連絡することも!



体調の変化の確認や
お薬の管理も万全に

ご相談に
お応えします!



いつでも相談でき、
夜間・休日の対応も可能

※詳しくは薬局スタッフへご相談ください。

お薬を自己判断で中止するのは危険です。
あなたのからだのためにも、通知書を医療機関や薬局に持って
行き、かかりつけ医や薬剤師に確認してもらいましょう!



ポリファーマシーに関する健康づくり市民公開講座

志木市内の薬局の薬剤師さんがお薬との上手な付き合い方を教えてくれる講座です。
是非ご参加ください。

講座についてはこちら

日 程

令和8年11月7日(土)10時から12時

場 所

市民会館仮設会議室(マルイファミリー志木8階) 会議室5

講 師

(一社)朝霞地区薬剤師会 薬剤師

参 加 費

無料

申込方法

10月30日(金)までに健康政策課窓口、電話、申込フォーム
にてお申し込みください。

電話番号 **048-473-1674** (平日8時45分から16時30分まで)



申込フォーム

